

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
公衆栄養学概論		秋山 佳代	講義	2	後期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件	栄養士免許必修 栄養教諭二種免許必修			
学習目標	人々の QOL 向上のために正しい食生活の指導ができる栄養士になることを目的として、公衆栄養の概念、公衆栄養活動の理論的根拠および実践活動についての基本的な知識を習得する。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	公衆栄養学の概念	疾病予防・高齢化社会と健康・栄養問題			
2	公衆栄養の歴史	諸外国及び日本の歴史			
3	食生活と栄養問題の変遷と現状	食生活・栄養素摂取量の変遷			
4	栄養問題の現状と課題	食生活と循環器疾患・がん・アレルギー			
5	食事摂取基準（1）	食事摂取基準の概念、エネルギー・たんぱく質の食事摂取基準			
6	食事摂取基準（2）	脂質・炭水化物・食物繊維・水溶性ビタミンの食事摂取基準			
7	食事摂取基準（3）	ミネラル・電解質の食事摂取基準、食事摂取基準の活用法			
8	わが国の栄養政策（1）	栄養関係法規、管理栄養士・栄養士制度、栄養表示基準制度			
9	わが国の栄養政策（2）	国民健康栄養調査、健康日本 21、食生活指針			
10	わが国の栄養政策（3）	健康づくりのための運動指針・休養指針、食事バランスガイド			
11	地域栄養学（1）	公衆栄養マネジメント・アセスメント・プログラム計画			
12	地域栄養学（2）	公衆栄養プログラムの実施・評価、特定健康診査・特定保健指導			
13	栄養疫学	栄養疫学の概要			
14	公衆栄養学に必要な統計	統計の使い分け・実際			
15	国際栄養	栄養欠乏、米国の公衆栄養問題と活動			
参 考 書	山本茂他編著 栄養科学シリーズ NEXT 公衆栄養学 2009				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	教科書に記載されていない内容についても触れるので、きちんとノートを取り整理すること。毎回行う確認テストにより知識の定着を図ること。				
評価の方法と時期	授業内に行う確認テスト及び定期試験での筆記試験にて判定する。				